

日比谷公園グランドデザイン ～5つの提言～

■日比谷公園グランドデザインのねらい

東京都建設局では2017年10月に学識経験者等で構成する「日比谷公園グランドデザイン検討会」(委員長：進士 五十八 福井県立大学学長)を設置し、日比谷公園の将来像を利用者の視点から明らかにするとともに、開園130周年を迎える2033年までの長期的な視点に立って将来像を提言するための検討を行ってまいりました。

都民や企業等のみなさまからお寄せいただいたご意見・ご提案等も参考にさせていただき、2018年12月に「日比谷公園グランドデザイン～5つの提言」を公表しました。

■日比谷公園の将来像～5つの提言～

I. 誰もが迎え入れられ、心地よく過ごせる上質な公園

- i. 緑に包まれた潤いある心地良い空間を創出し、新たなライフスタイルを提案する
- ii. バリアを無くし、誰もが利用しやすいインクルーシブな空間を創出する
- iii. 安全、快適かつ自由に多様な人々が訪れることができるよう、公園と周辺のまちとのアクセシビリティを向上し、回遊性を確保する

II. まちと連携し、相乗的に新たな魅力を生み出す公園

- i. 公園とまちが相互に連携、連動し、芸術やエンターテインメントの多彩な魅力を先導的に打ち出す
- ii. 公園とまちを回遊しながら一体的に利用できるよう誘導する
- iii. 周辺のまちを背景として、歴史を積み重ねた公園ならではの魅力的な景観を見せる

III. 歴史的、文化的価値を顕在化させた特別な公園

- i. 開園当時の設計思想を継承し、特色のある園地やシークエンスを活かす
- ii. 歴史的、文化的価値のある公園施設を保全、修復し、活用するとともに、歴史を感じさせる緑を活かし、風格のある地域景観を形成する

IV. 緑とオープンスペースのネットワーク形成の核となる公園

- i. 日比谷公園と皇居周辺の緑が核となって、緑の回廊を形成する
- ii. 皇居外苑等との一体感の創出や一元的な情報発信等により、中央公園（セントラルパーク）として一体的な利活用を促進する

V. 多様な主体と連携し、利用者の視点で運営する公園

- i. 都民、NPO、企業や周辺のまちと連携しながら、公園全体を維持、運営し公園の魅力向上を図る
- ii. 周辺のまちづくりを担うエリアマネジメント団体等との連携を進め、公園とまちとの一体的な運営を図り地域の魅力の向上を図る

【区域①】 緑に包まれ誰もが思い思いに
過ごし、賑わいの拠点ともなる区域

- ・日比谷公会堂を中心としたヴィスタ景観を継承し、憩いと賑わいの場となる開放的な空間
- ・芸術やエンターテインメントなど多彩な魅力を先導的に打ち出す空間
- ・歴史的、文化的価値の高い資源を保全、修復し、公園の顔として活用する空間

四阿付近から見る雲形池



大噴水上空から見る第二花壇



【区域④】 東京の歴史を学び、緑の中で
文化を育み、まちに発信する区域

- ・公園で育んだ歴史、文化、芸術を世界に向けて発信する空間
- ・豊かな緑の中に歴史的建造物がもつ風格と現代建築の魅力が融合する空間
- ・官民連携で、まちに開かれた賑わいを創出する空間

にれの木広場から見る公会堂



草地広場付近



【区域③】 皇居の緑との一体感が感じられ、
多世代が生き活きと活動できる区域

- ・日比谷公園と皇居周辺の緑が形成するエコロジカルネットワークの結節点となる空間
- ・セントラルパークとして皇居外苑等との一体感を創出する空間
- ・すべての世代が生き活きと活動したり、憩い、佇むことが出来る空間

祝田門付近から皇居を望む



第一花壇の様子



【区域②】 江戸・東京の歴史を体感でき、
丸の内・有楽町への玄関口となる区域

- ・近代的洋風公園として風格ある景観で、花と緑に包まれ、誰もが心地よく過ごせる上質な空間
- ・江戸の遺構を活用して皇居との一体感を演出し、東京の歴史を体感する空間
- ・周辺の街や皇居外苑等からの玄関口として回遊性を高める空間

■将来像の実現に向けて

日比谷公園グランドデザインでは、日比谷公園の特色と価値を分析評価したうえで、「5つの提言」とこれを実現するための「主な取組」が示されています。合わせて、検討会から東京都へ向けて将来像の実現のため、東京2020大会の意義を十分に踏まえつつ、速やかに「主な取組」に着手し、その将来像の実現を目指すこと、また、将来像実現に向けた取組に当たっては、着手の優先順位や事業に要する期間を考慮するとともに、留意すべき点として以下の3点が示されました。

- ①日比谷公園整備計画の策定
- ②進化する日比谷公園の姿の発信
- ③“東京セントラルパーク(東京都市計画中央公園)”と他の都立公園への展開

東京都では、この日比谷公園グランドデザインを受け、将来像の実現に向けて長期的な視点を持って取り組んでまいります。

■お問い合わせ先

東京都建設局公園緑地部計画課

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/jigyo/park/hibiyakouengranddesign.html>

〒163-8001

東京都新宿区西新宿2-8-1

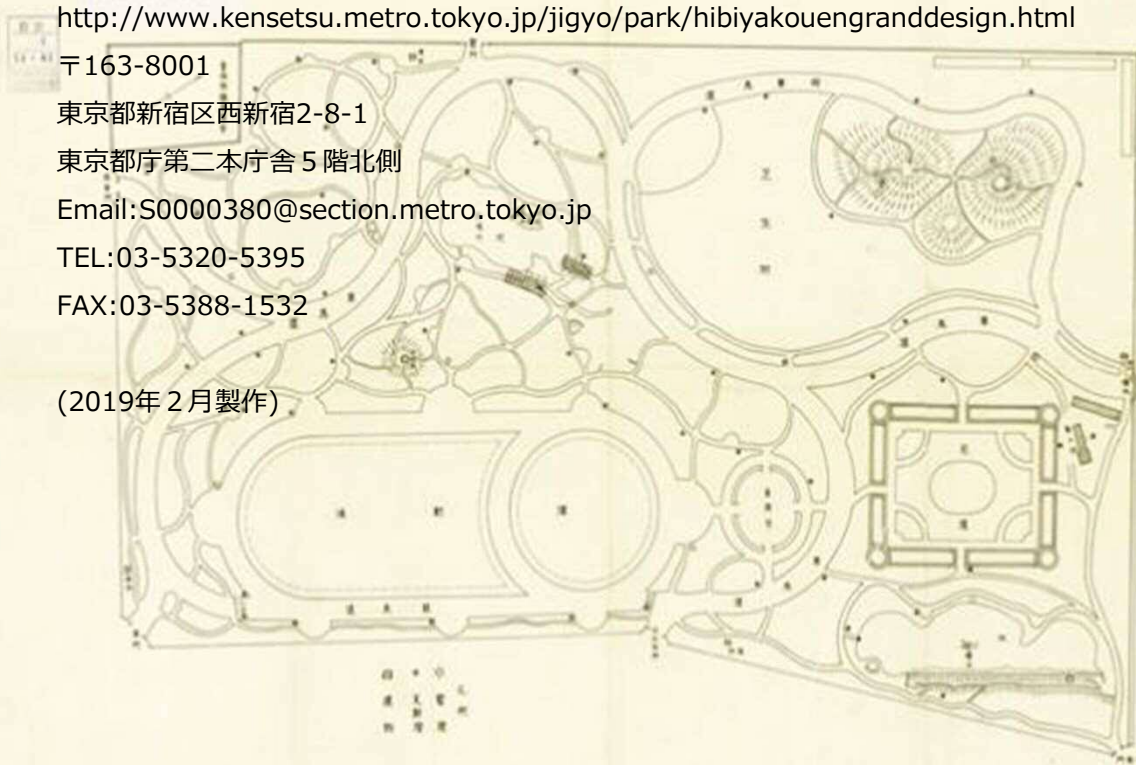
東京都庁第二本庁舎5階北側

Email: S0000380@section.metro.tokyo.jp

TEL: 03-5320-5395

FAX: 03-5388-1532

(2019年2月製作)



開園時の図面 1903(明治36)年
(公益財団法人 東京都公園協会蔵資料より)